平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月13日

上場会社名　　株式会社あらた　　上場取引所　東
コード番号　　2733　　ＵＲＬ　http://www.arata-gr.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長執行役員　　（氏名）畑中 伸介
問合せ先責任者　（役職名）代表取締役副社長執行役員　（氏名）鈴木 洋一　　ＴＥＬ　047-495-1233

四半期報告書提出予定日　平成26年2月14日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	489,550	3.0	2,929	11.5	2,886	15.4	1,291	8.3
25年３月期第３四半期	475,315	1.2	2,626	△26.6	2,500	△26.4	1,192	△13.5

（注）包括利益　26年３月期第３四半期　1,613百万円（55.2%）　25年３月期第３四半期　1,039百万円（△38.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第３四半期	16.76	－
25年３月期第３四半期	15.47	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第３四半期	227,532	50,038	22.0	648.85
25年３月期	206,699	49,044	23.7	635.91

（参考）自己資本　26年３月期第３四半期　50,016百万円　25年３月期　49,022百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	0.00	－	8.00	8.00
26年３月期	－	0.00	－		
26年３月期（予想）				9.00	9.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	622,000	0.9	4,700	26.1	4,400	22.0	1,900	7.5	24.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	79,301,124株	25年３月期	79,301,124株
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	2,216,899株	25年３月期	2,209,951株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	77,088,437株	25年３月期３Ｑ	77,094,456株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを実施しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕Ｐ３「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
継続企業の前提に関する注記 …… 8
株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
セグメント情報等 …… 8
主要な設備 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の下振れの懸念から、先行きの不透明な状況は続くものの、国内政策を背景とした円安・株高を受けて、雇用情勢の改善や企業の設備投資に一部回復の動きが見られる等、緩やかな回復基調で推移してまいりました。

一方、消費税率引き上げによる経済の冷え込みや、新興国経済の減速など先行きに懸念材料はあることから、依然不透明な状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループは国内および海外事業において、引き続き積極的な営業活動による売上拡大を推進するとともに、物流、間接機能の集約と生産性向上に向けた構造改革を推進してまいりました。

国内事業における将来に向けた営業戦略として、小売業様の売場におけるインストアシェアの拡大を目指し、マス広告と店頭販売の効果的な連動による店頭活性化提案を推進し、また成長拡大が続いているシニア市場へ向けた商品拡充、ネット販売への取り組み、当社のプライベートブランドであるアドグッドブランドの新商品の開発等により売上拡大に取り組んでまいりました。

物流戦略も日用品・食品等を一括でお届けする物流機能を小売業様に提案し売上拡大を推進するとともに、それをローコストで行う物流体制を構築するため積極的な設備投資を行ってまいりました。

更に、物流拠点再構築の一環として、中部地区に新江南センターを平成25年７月より稼動し、生産性向上に向けた物流体制を整備し、また平成27年３月稼動に向けて、東北地区に北東北物流センター（仮称）の新設準備も開始してまいりました。

海外事業においても、日系小売業様のアジア進出が加速する中、平成24年９月から中国上海にて営業活動を開始し、更に将来の成長拡大が見込まれるＡＳＥＡＮ地区タイバンコクに平成25年10月の法人設立いたしました。

以上のような営業活動と生産性向上を目指すとともに将来に向けた設備投資を行うことにより、業務体制を整備し、収益性、安定性の強化に努めてまいりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は489,550百万円（前年同四半期3.0%増）、営業利益は2,929百万円（前年同四半期11.5%増）、経常利益は2,886百万円（前年同四半期15.4%増）、四半期純利益は1,291百万円（前年同四半期8.3%増）となりました。

カテゴリー別売上実績

当第３四半期連結累計期間におけるカテゴリー別売上実績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

カテゴリー	主要商品	当第３四半期連結累計期間 自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日	
			前年同期比
			%
Health & Beauty	化粧品・装粧品・石鹸・入浴剤・オーラルケア	139,901	100.8
トイレタリー	衣料用洗剤・台所用洗剤・食器用洗剤・住居用洗剤・芳香剤・防虫剤・殺虫剤・乾電池・記録メディア・照明用品・電気応用品・ＯＡ用品・文具・食品・カー用品	131,077	104.1
紙製品	家庭紙・紙おむつ・ベビー用品・衛生用品・生理用品	99,491	102.6
家庭用品	台所用雑貨・住居用雑貨・生活用雑貨・レジャー用品・園芸用品	36,325	103.5
ペット用品・その他	ペット用品・その他	82,754	105.4
合計		489,550	103.0

業態別売上実績

当第３四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

業態	当第３四半期連結累計期間 自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日	
		前年同期比
		%
ドラッグストア	218,634	104.5
ホームセンター	91,683	100.8
ＳＭ	53,147	100.5
ＧＭＳ	37,108	102.2
ＣＶＳ	7,565	86.8
その他	81,411	105.4
合計	489,550	103.0

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は227,532百万円となり、前連結会計年度末と比較して20,832百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産が163,452百万円となり、前連結会計年度末と比較して17,646百万円の増加となりました。

これは主に現金及び預金が2,347百万円、受取手形及び売掛金が11,525百万円、商品及び製品が4,867百万円増加したことによるものであります。

固定資産は64,079百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,186百万円の増加となりました。これは主に建物及び構築物が1,931百万円、投資有価証券が395百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債が130,335百万円となり、前連結会計年度末と比較して13,819百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が12,949百万円、短期借入金が1,570百万円増加したことによるものであります。

固定負債は47,158百万円となり、前連結会計年度末と比較して6,019百万円の増加となりました。これは主に社債が1,750百万円、長期借入金が3,500百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は50,038百万円となり、前連結会計年度末と比較して993百万円の増加となり、自己資本比率は22.0％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第３四半期連結累計期間において、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因に重要な変更はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,108	10,456
受取手形及び売掛金	82,592	94,117
商品及び製品	31,009	35,877
繰延税金資産	846	415
その他	23,336	22,650
貸倒引当金	△87	△65
流動資産合計	145,806	163,452
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,201	20,133
土地	19,997	19,853
その他（純額）	7,781	9,484
有形固定資産合計	45,980	49,471
無形固定資産		
のれん	1,524	1,201
その他	2,583	2,948
無形固定資産合計	4,108	4,149
投資その他の資産		
投資有価証券	6,314	6,710
繰延税金資産	1,266	951
その他	3,325	2,889
貸倒引当金	△102	△92
投資その他の資産合計	10,804	10,459
固定資産合計	60,893	64,079
資産合計	206,699	227,532

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,031	77,980
短期借入金	34,636	36,206
未払法人税等	1,192	42
賞与引当金	1,429	715
役員賞与引当金	35	26
その他	14,191	15,363
流動負債合計	116,515	130,335
固定負債		
社債	―	1,750
長期借入金	27,930	31,430
退職給付引当金	7,977	8,027
役員退職慰労引当金	650	680
その他	4,580	5,270
固定負債合計	41,139	47,158
負債合計	157,655	177,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	23,083	23,083
利益剰余金	20,705	21,380
自己株式	△711	△713
株主資本合計	48,078	48,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	939	1,255
為替換算調整勘定	5	10
その他の包括利益累計額合計	944	1,265
少数株主持分	21	21
純資産合計	49,044	50,038
負債純資産合計	206,699	227,532

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	475,315	489,550
売上原価	426,602	439,887
売上総利益	48,713	49,662
販売費及び一般管理費	46,086	46,732
営業利益	2,626	2,929
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	100	101
業務受託手数料	230	230
その他	352	391
営業外収益合計	687	729
営業外費用		
支払利息	593	536
その他	220	236
営業外費用合計	813	773
経常利益	2,500	2,886
特別利益		
固定資産売却益	0	73
投資有価証券売却益	20	7
特別利益合計	21	81
特別損失		
固定資産売却損	12	28
投資有価証券評価損	22	131
減損損失	－	57
その他	17	7
特別損失合計	52	225
税金等調整前四半期純利益	2,469	2,741
法人税、住民税及び事業税	1,055	823
法人税等調整額	220	625
法人税等合計	1,275	1,449
少数株主損益調整前四半期純利益	1,194	1,292
少数株主利益	1	1
四半期純利益	1,192	1,291

(四半期連結包括利益計算書)
(第３四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,194	1,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△150	316
為替換算調整勘定	△4	4
その他の包括利益合計	△154	321
四半期包括利益	1,039	1,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,038	1,612
少数株主に係る四半期包括利益	1	1

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

該当事項はありません。

（主要な設備）

当第３四半期連結累計期間において、当社グループの主要な設備に著しい変動はありません。

また、当第３四半期連結累計期間において、新たに確定した重要な設備の新設計画は、次のとおりであります。

会社名 事業所名	所在地	セグメントの名称	設備の内容	投資予定金額		資金調達方法	着手及び完了予定年月		完成後の増加能力
				総額（百万円）	既支払額（百万円）		着手	完了	
株式会社あらた 北東北センター	岩手県 北上市	－	建物 構築物 什器備品 車両運搬具 土地	5,588	997	自己資金 借入金	平成25年 10月	平成26年 11月	－

（注）１．上記金額には消費税を含んでおりません。

２．当社グループは、単一セグメントのため、セグメントの名称を省略しております。